

日頃の防災への備えを再確認してみませんか？

今年11月24日が『五霞町防災の日』です

ワンポイント
とにかく落ち着いて冷静な行動を！日頃から地震に備えた心がまえを持ちましょう。

地震だ！そのときあなたは…

地震発生！時間経過別行動マニュアル



そのとき

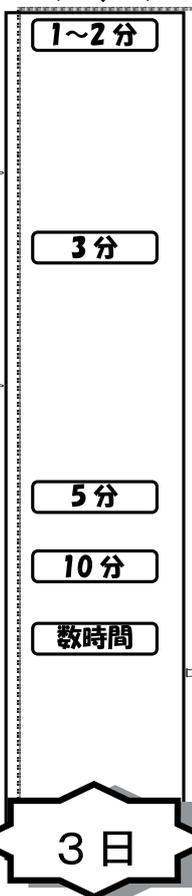
- ★まず、身を守る
机の下などへ
- ★すばやく火の始末
ガスの元栓、コンセント
- ★非常脱出口の確保
ドア、窓を開ける

出火防止・初期消火

- ★ろうでん、ガス漏れに注意
ガスの元栓、ブレーカーを切る
- ★消火器を使う
- ★バケツリレー
風呂の水はため置きをする

隣近所に声をかけよう

- ★隣近所で助け合う
- ★行方不明者はいないか
- ★けが人はいないか
- ★大声で知らせる
- ★救出・救護を
- ★防災機関・自主防災組織の情報を確認



- ★火元の確認
火が出たら、落ち着いて初期消火
- ★家族の安全を確認
家の中はガラスの破片が散乱
- ★避難するときは、屋根がわら・ブロッコ塀、自動販売機に注意

みんなの無事を確認 火災の発生を防ぐ

- ☆ 流言飛語にまどわされない
- ☆ 避難時には車は絶対使用しない
- ☆ 電話は緊急連絡を優先
ラジオなどで正しい情報を

協力して消火活動、救出・救護活動を

- ★水、食糧はたくわえているものでまかなう（3日間の飲料水と食糧の備蓄をしておく）
- ★災害情報・被害情報収集
- ★無理はやめよう
- ★助け合いの心が大切
- ★壊れた家には入らない

災害が起きたときに自分に必要なもの、家族に必要なものは

持ち出す物の確認を

家具などの転倒防止の為に家具を固定したり、向きを変え安全な空間を確保しておきましょう。

家の中に安全なスペースを

災害による被害をできるだけ少なくするためには、日頃から備えておくことが重要です。

日頃から可能な防災対策

また、各行政区自主防災会で実施される訓練に積極的に参加しましょう。

日頃から防災対策をしておくことで被害を少なくすることができます。自分、家族を守る為に、防災について考え、防災の日

東日本大震災以降、日本各地で地震や大雨、大雪といった自然災害が多発していて、いつ何が起きてもおかしくない状況になっています。

五霞町では、毎年11月の最終日曜日を「五霞町防災の日」として位置づけ、各行政区自主防災会による資機材点検、消火訓練、救急救命法の体験、避難訓練などを実施しています。

○場所
童夢公園（元栗橋地内）

○日時
11月24日(日)
午前8時30分～12時予定
※悪天候の場合は中止となります。

○日時
11月24日(日)
午前8時30分～12時予定
※悪天候の場合は中止となります。

「防災の日」の当日は、土与部・原宿台自主防災会を中心とした避難訓練等を予定しておりますのでたくさんの方に参加いただきますようお願いいたします。

総合避難訓練お知らせ

「防災の日」の当日は、土与部・原宿台自主防災会を中心とした避難訓練等を予定しておりますのでたくさんの方に参加いただきますようお願いいたします。

家族がそれぞれ別々の場所にいるときに災害が発生した際には、お互いの安否を確認できるように、日頃から安否確認の方法や集合場所などを家族で話し合っておきましょう。

家族内のルール

事前に何が必要か必要ないかを家族で相談し、準備しておくことが大切です。

何か考えましょう。食料・水はもちろん薬や赤ちゃんがいる場合は、おむつ・ミルクなど世帯によって必要となるものはさまざまです。